

令和4年度 立川市立第三小学校 学力調査等の分析について

名 調査	児童の実態や課題	児童の実態や課題を受けて、目指す資質・能力	資質・能力を育成するための具体的な取組（学習活動など）
全国学力・学習状況調査	<p><b>【国語】</b>                      ○全体的には、全国平均を超え、東京都の平均と同等の数値である                      ○思考力・判断力・表現力等の正答率については長けている                      ○我が国の言語文化に関する事項に関する知識及び技能については劣る</p> <p><b>【算数】</b>                      ○全国平均を超え、東京都の平均には及ばず                      ○図形やデータを読み取る力に長けている                      ○数と計算の記述式の問題になると正答率が下がる傾向にある</p> <p><b>【理科】</b>                      ○全体的に都平均を下回っており、全国平均とほぼ同じ水準である                      ○メスシリンダーなどの実験用具名を答える問題の無回答が多かった                      ○生命に関する領域においては正答率が高い</p>	<p><b>【国語】</b>                      ○全体的な思考力・判断力・表現力                      ○文章全体の構成や展開を考えて書く能力                      ○文章を要約したり、要旨をまとめたりする能力</p> <p><b>【算数】</b>                      ○全体的な思考力・判断力・表現力                      ○正確に計算する能力                      ○記述式の問題に対する読解力</p> <p><b>【理科】</b>                      ○全体的な思考力・判断力・表現力                      ○自分で発想した予想と、実験の結果を基に考えをまとめる能力                      ○実験用具名、および使用方法などの知識、技能</p>	<p><b>【国語】</b>                      ・目的をもって文章を読ませ、筆者の主張や中心となる文を捉える指導の充実                      ・筆者の主張に基づいた、自分の考えをもたせる指導の工夫</p> <p><b>【算数】</b>                      ・自分の考えをノートに表現する過程の設定                      ・計算問題には、繰り返し粘り強く取り組ませる工夫</p> <p><b>【理科】</b>                      ・自分の考えをノートに表現する過程の設定                      ・授業の中で実験用具名や使用方法などの指導の充実</p>
東京ベータシビック・ドリル	<p>課題のある設問</p> <p><b>【2年生（1年生の指導内容）</b>                      「ひき算」「おおきいかず」</p> <p><b>【3年生（2年生の指導内容）</b>                      「長さ」「水のかさ」「時くくと時間」</p> <p><b>【4年生（3年生の指導内容）</b>                      「三角形と角」「かけ算の筆算」</p> <p><b>【5年生（4年生の指導内容）</b>                      「垂直、平行と四角形」「面積」</p> <p><b>【6年生（5年生の指導内容）</b>                      「単位量あたりの大きさ」「平均」</p>	<p><b>【2年生】</b>                      問題の意図を捉えて答えたり、数の系列や大小を理解することができる能力</p> <p><b>【3年生】</b>                      基本的な単位換算の知識・技能、「12進法」「60進法」「24進法」の理解</p> <p><b>【4年生】</b>                      図形を作図する能力、乗法の筆算の仕組みの理解</p> <p><b>【5年生】</b>                      図形の用語や意味の知識、面積の求め方における思考力・判断力・表現力</p> <p><b>【6年生】</b>                      問題文の読解力と「平均」の意味と求め方の能力</p>	<p>・問題場面をイメージさせ、それを半具体物で表出する活動                      ・数学的表現を用いて説明する活動</p> <p>・基本的な単位換算表の掲示、時刻と時間の可視化し、正確に読み取らせる指導</p> <p>・図形を作図する活動、部分積の書く位置などの繰り返しの指導</p> <p>・図形を見る観点として、辺の相等や辺の並び方に加え、「対角線の交わり方」に着目した指導                      ・図形用語の掲示、図形の一部を移動する、分割するなど既習事項に帰着させて考える指導の工夫</p> <p>・前学年の関連する指導内容を見て、つまづいている内容に焦点を当てた補充的な指導</p>
徒力・東京都児童・生徒運動能	<p>全体としては、全国平均・東京都平均と比べると、同等もしくは高くなっている。ただ、課題としては、高学年で「20mシャトルラン」、低・中学年で「ソフトボール投げ」が挙げられた</p>	<p>○「20mシャトルラン」の持久力                      ○「ソフトボール投げ」の巧緻性</p>	<p>・体づくり運動で動きを持続する運動、巧みな動きの運動を重点に置いた指導                      ・ゲーム、ボール運動領域で投動作の機会の確保</p>